

応用生態工学会 広島・土木学会 水工学委員会 環境水理部会 ジョイントシンポジウム

開催案内

～ダム貯水池の水環境に関する現状と将来～

シンポジウムの開催趣旨

全国のダム貯水池では、アオコの発生をはじめとした富栄養化現象や底層部の貧酸素化現象、それらに伴う異臭や着色の発生等、水環境に関する様々な問題が顕在化しています。各ダムにおいては、これまでにこれらの現象に対する対策検討や設備の設置、運用、対策後のモニタリング調査が行われています。しかしながら、未だ検証段階であったり、問題が解決できていないダムが多くあり、今後、様々な観点から評価や検証を行うとともに、新たな対策設備の導入や運用の実施が求められています。

本シンポジウムでは、応用生態工学および環境水理学の観点から、「ダム貯水池の水環境」に関する行政、研究者、実務者のそれぞれの立場での現状や課題について、皆様に知っていただくとともに、現象解明や解析技術を含む予測・評価技術、対策手法等の課題や今後の展開、展望について討議したいと考えております。

専門の分野や職種を問わず、広くみなさんの参加をお待ちしております。

参加
無料

日時 平成 28 年 10 月 14 日(金) 13:10～17:30 (受付 12:30～)

会場 広島 YMCA 本館

B1 階 国際文化ホール

〒730-8523 広島県広島市中区八丁堀 7-11

プログラム

12:30～ 受付開始

13:10～13:15 開会挨拶・趣旨説明 赤松 良久(山口大学大学院 理工学研究科 准教授)

13:15～13:50 講演 「中国管内のダムの水質管理の現状と課題」
溝山 勇(国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所所長)

13:50～14:25 講演 「ダム貯水池水質解析・水質対策の実務上の対応と課題」
松尾 克美(中電技術コンサルタント(株) 環境部部長)

14:25～15:05 講演 「閉鎖性水域の流動・水質解析シミュレーターの現状と課題」
新谷 哲也(首都大学東京 都市環境学部 助教)

15:05～15:40 講演 「ダム貯水池の新たな水質対策手法と今後の展開」
～ダム貯水池内の生態工学的手法を中心に～
井芹 寧(西日本技術開発(株) 環境部 部長代理)

15:40～16:20 講演 「ダム貯水池水質管理システムの構築と今後のダム管理」
矢島 啓(鳥取大学大学院 工学研究科 准教授)

-----休憩-----

16:30～17:30 総合討論会
コーディネーター 山本 民次(広島大学大学院 生物圏科学研究科 教授)

17:30～ 閉会挨拶

主催：応用生態工学会 広島・土木学会 水工学委員会 環境水理部会

後援：国土交通省 中国地方整備局，一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 中国支部

会場へのアクセス

会場：広島 YMCA 本館

(B1F 国際文化ホール)

広島市中区八丁堀 7-11

- ・市内電車(5番以外)「立町」電停
下車徒歩3分
- ・JR広島駅南口からタクシーで10分
- ・広島バスセンターから徒歩5分



参加申込・問い合わせ

定員 200 名 (先着順)

添付の申込用紙に記入の上、ファックスにてお申込み下さい。

同等内容のEメールでも受け付けます。

応用生態工学会普及連携委員会 事務局

〒734-8510 広島市南区出汐二丁目 3-30 中電技術コンサルタント(株)内 (担当：三浦，山原)

TEL:082-256-3356 FAX:082-256-3394 E-mail: mmiura@cecnet.co.jp , yamahara@cecnet.co.jp

申込締切は 平成 28 年 9 月 30 日(金)まで

CPD申請書・受講証明書について

必要な方は、CPD受講証明書を発行いたします。

CPD 認定 4.25 単位

・建設コンサルタンツ協会

[番号:201608180001]

・土木学会

[番号:JSCE16-0848]



参加申込書 (FAX 宛先:082-256-3394)

所 属	
ご 連 絡 先	〒 - 住所
	TEL. FAX. E-mail

参 加 者 氏 名	

定員になり次第、申込みを締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。